

令和4年度(2022年度)公益社団法人岩手県栄養士会事業計画

I 基本方針

- 1 「健康いわた 21 プラン(第2次)」の理念に基づき、健康寿命の延伸をめざした生活習慣病予防等のための、適正な栄養・食生活の実現に向け、専門職能組織として積極的な推進を図る。
- 2 超高齢社会を迎えた中で、低栄養の改善、疾病の重症化予防のため、病院から施設、在宅に移行後も一連で適切な栄養管理が継続できるよう、嚥下調整食の標準化を図り、多職種間での栄養情報共有とともに、在宅ケアの推進を通じ、県民総参加による地域包括ケアシステムを推進する。
- 3 自然災害等における栄養・食生活支援の重要性を認識し、高齢者、障がい者、食物アレルギー疾患等を含む要配慮者に安全確実な食料支援を実施するため、岩手県との支援協定に基づき「特殊栄養食品ステーション」を開設し、会員が一体となった被災者支援活動体制を整備するとともに、自治体及び施設給食に対し、健康危機管理関係情報を提供する。
- 4 管理栄養士・栄養士の専門知識の向上、マネジメント能力開発のため、職域及び全体研修、生涯教育等を充実させ、公衆衛生の向上に寄与する人材を育成する。

※ 新型コロナウイルス感染症対策に配慮し、各種事業を推進します。

II 事業

公1 県民の健康の増進、疾病予防及び栄養改善に関する講演、相談等の情報提供事業

<事業実施の目的>

地域健康課題解決にむけて科学的根拠に基づいた健康・栄養情報の提供や栄養指導を実施し、県民の健康づくり及び生活習慣病予防の促進を図る。

<事業内容>

公1-(1) 講演会・公開講座事業 [県民を対象とした健康と食生活に関する研修会]

- ・ 公開講座「もっと知りたい！腎臓のこと」

～健康な毎日を過ごすための栄養サポート。鶏肉を使って～

共催 一般社団法人岩手県獣医師会

慢性腎臓病(CKD)の予防と適切な治療、栄養管理等、正しい知識の普及を図ることを目的に開催する。

公1-(2) 栄養相談・食生活診断事業 [県民を対象とした健康と食生活に関する相談・食生活診断]

栄養相談・食生活診断

- ・ 地区活動における「いわて栄養月間」の取組み等

県内各地のイベントに併合し、各地区会で独自内容を企画。栄養相談、食物アレルギーに関する相談、塩分チェック及び減塩指導、食育絵本の読み聞かせ、栄養クイズ等を通じて、県民の皆様にご飯の大切さ、健康づくりを啓発普及

公1-(3) 調理実習・栄養教室事業 [県民を対象とした健康と食生活に関する調理実習]

食育の推進 調理実習・健康栄養教室

次代を担う子どもたちへの適正な食生活の定着及び生活習慣病予防や介護予防等に関する知識と技術の習得等

・ 岩手県食育普及啓発キャラバン「食育紙芝居の読み聞かせ」

岩手県食育推進ネットワーク会議が企画するキャラバンと協働。食育紙芝居の読み聞かせを通じて、食べものと自分のからだに関心を持ち、健全な子どもたちの育成を目的に参加

・ いわて子どもの森調理実習

県立児童館いわて子どもの森が主催するワークショップに指導者を派遣

・ 乳幼児の栄養食生活に関する相談

アイーナ子育てサポートセンターと連携して、乳幼児期の食事・栄養に係る栄養相談の実施

公1-(4) 情報提供・普及啓発事業 [県民を対象とした健康と食生活に関する情報・普及啓発]

ア ホームページによる情報提供

活動内容の紹介、健康と食生活に関する情報提供の充実

イ 栄養・食生活情報紙の発行

栄養・食生活情報紙“栄養いわて”の発行

ウ 非常時における管理栄養士・栄養士の活動記録集

東日本大震災津波発生直後の活動をまとめた活動記録集「そのとき被災地は-栄養士が支えた命の食-」を県民等へ情報提供

公2 管理栄養士・栄養士の資質の向上に関する研修事業

<事業実施の目的>

管理栄養士・栄養士は、科学の進歩と社会の変化に的確に対応するために、常にスキルの向上を図り専門職としての能力の習熟が求められることから、高度な知識と技術及びPDCAに基づく栄養管理能力を有するスペシャリストの育成を目指し、県民の栄養改善に寄与することを目的とする。

<事業内容>

公2-(1) 研修会事業 [管理栄養士・栄養士等を対象に専門技術を高める研修会]

ア 栄養士研修会 専門知識・専門技術に関する研修会

(ア) 岩手県栄養士研修会 5月29日(日) 盛岡市 アイーナ・Zoom

講演「東日本大震災被災者の栄養と身体活動から考える管理栄養士・栄養士に求められる支援」(仮称)

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所

国際栄養情報センター長 西 信雄 先生

座長 岩手県栄養士会 会長 澤口 眞規子

東日本大震災被災者の栄養と身体活動の調査結果やその経年変化、また、被災者の生命と健康を守る栄養・食生活支援の在り方についてご提言いただき、有事において、適切な支援能力が発揮されることを目的として開催する。

(イ) 高齢者の明日の健康を支える食支援連携事業（岩手県食形態分類標準化推進事業）

助成：公益財団法人いきいき岩手支援財団

① 「嚥下調整食 在宅介護食～岩手県ガイドライン～」(仮称)の作成

『嚥下調整食マネジメント～岩手県ガイドライン～』(令和2年作成)及び『嚥下調整食 調理力アップ～岩手県ガイドライン～』(令和3年作成)を基に、在宅において嚥下状態に応じた調整食を安全、的確に作るノウハウを集約したテキストを作成し、下記研修会で汎用する。

② 食形態分類標準化推進研修会 V3 の開催 県下 35 カ所

県内医療・福祉施設調理担当者、食生活改善推進員、在宅介護支援者等を対象として、県内標準とする嚥下調整食の調理スキル向上のための研修会を開催する。

医療と介護施設に加え、在宅ケアにおいても嚥下調整食の物性や調理法が共有できるよう本研修会は多様な職種、ボランティアにも参加拡大を図る。

③ 嚥下調整食 レシピ動画等の SNS 活用

県内医療・福祉施設から、自施設で提供している嚥下調整食のレシピ(動画、写真)を SNS(インスタグラム)に投稿により募集し、県内及び全国発信することで、調理スキルの向上及び、食べる量を増やさずに栄養価の低減を抑える料理の研究につなげる。

④ 食形態標準化を推進するための委員会及び専門委員会

本事業の円滑な運営、県民の意向を反映させた事業とするため、行政、医師等の医療介護の専門技術職の共有と意見交換の委員会を運営する。

(ウ) 職域会別研修会

各職域(医療、学校健康教育、研究教育、公衆衛生、勤労者支援、地域活動、福祉)の専門分野に特化した研修

イ 生涯教育研修会

幅広い知識と最新情報を学ぶことにより、専門的で効果的な栄養指導技術を身につけるための講演・演習による自己研修

期日 7月23日(土) 8月7日(日) 8月20日(土) 9月10日(土) 12月18日(日)

場所 盛岡市 アイーナ・Zoom

公2-(2)岩手栄養改善学会事業 [管理栄養士・栄養士等を対象とした栄養改善・研究発表に関する学会]

管理栄養士・栄養士・多職種を対象とし日常業務の検証と向上を目的とした栄養改善、公衆衛生に対する各職域(医療、学校健康教育、研究教育、公衆衛生、勤労者支援、地域活動、福祉)の研究発表
期日 11月26日(土) 場所 盛岡市 アイーナ・Zoom

公3 いわて栄養ケアステーション運営事業

<事業実施の目的>

県民の生活習慣病及び要介護者の増加に伴い、医療費や介護費の負担が増している中、疾病の一次予防及び重症化予防、高齢者の介護予防・低栄養状態の改善、ひいては生活の質(QOL)の向上等、県民の食環境の整備を推進する拠点としての位置づけ、顔の見える(地域密着型)、管理栄養士又は栄養士の事業を行うことを目的とする。

<事業内容>

公3-(1) 講師派遣事業

市町村等が実施する県民を対象とした食生活と健康に関する相談・講話に対して講師派遣するもの

ア 介護予防教室、健康栄養事業

市町村・団体からの依頼による、低栄養予防を中心とした講話

イ 各種栄養相談・研修への派遣

市町村、団体からの依頼による、特定保健指導、健康教室、糖尿病予防教室、脳血管疾患予防等についての個別又は集団の栄養相談・研修

ウ 自立支援型地域ケア会議への派遣

高齢者の自立支援・重症化予防に向けた栄養ケアマネジメントの助言

エ 第73回全国植樹祭(令和5年度) 大会昼食提供検討委員 献立立案

令和5年6月に開催予定の大会にかかる栄養支援

オ その他栄養相談・栄養価計算

修学旅行宿泊施設・団体等からの依頼による栄養相談、メニューの栄養価計算並びに献立提案
栄養成分表示に伴う栄養価計算

公3-(2) 無料職業紹介事業

管理栄養士・栄養士を雇用したい企業等に対し職を求めている管理栄養士・栄養士を紹介するマッチング事業(会員以外も含む)

管理栄養士・栄養士の雇用支援

公4 食を通じた心と体の健康教室事業

<事業実施の目的>

東日本大震災津波の被災者は、複雑な生活環境の下で食生活に対する意識の低下が危惧されている。さらに、住み慣れた地域から離れ、新たな人間関係やコミュニティづくりが求められている。これを受け、本事業では、被災者の方々を対象に、食を通じた心と体の健康づくり及び被災者の孤立を防ぐ地域コミュニティづくりを推進する。

<事業内容>

被災者に向けた栄養・食生活コミュニティの推進

- ・ 健康応援スクール アンコール教室
- ・ 食支援、備蓄(アレルギー対策も含む)に関する情報提供

その他の事業 共益事業

(1) 災害時の栄養・食生活支援体制の整備

- ・ 「災害時における栄養・食生活支援活動に関する協定書」及び「災害時における食料供給にかかる応援協定締結書」の締結
- ・ 「特殊栄養食品ステーション」設置等、防災業務計画の整備
- ・ 栄養・食生活支援の人材育成

(2) 岩手県委託事業

- ・ 行政栄養士研修会 (1回)
- ・ 新人行政栄養士研修会 (2回)

法人運営に関する事業

- ・ 総会 5月29日(日) 盛岡市 アイーナ
- ・ 理事会 (6回)
- ・ 監査
- ・ 北海道・東北ブロック会長会議